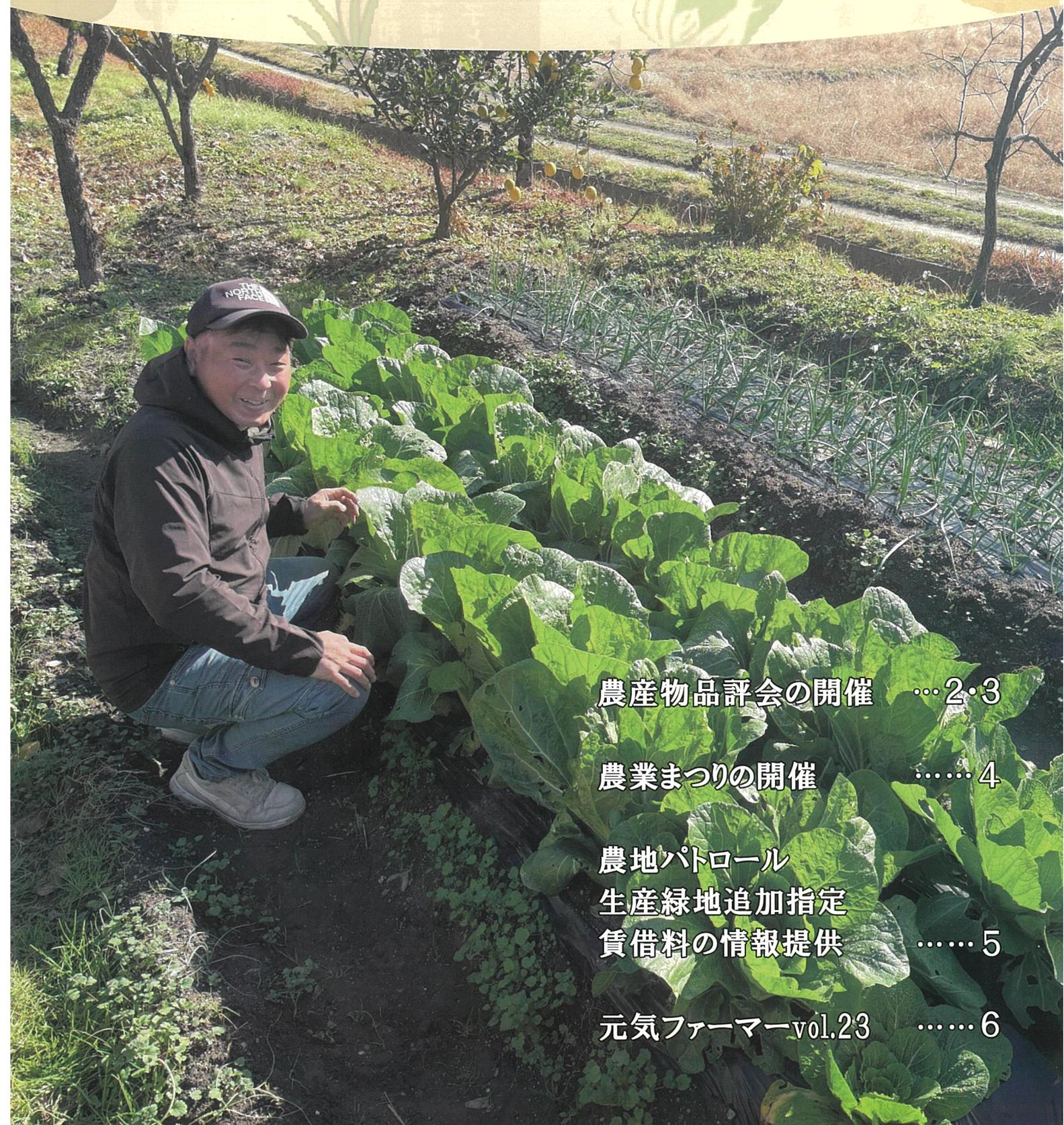


ねやがわし

vol.97
2026.3

農業委員会だより



農産物品評会の開催 … 2・3

農業まつりの開催 …… 4

農地パトロール
生産緑地追加指定
賃借料の情報提供 …… 5

元気ファーマーvol.23 …… 6

寝屋川市農産物品評会

令和7年12月11日(木)に令和7年度寝屋川市農産物品評会が開催されました。
計80点の出品があり、審査の結果、左記13点の農産物が入賞となりました。
品評会後出品された作物は子ども食堂へ寄付されました。

寝屋川市長賞【玄米（ヒノヒカリ）】 溝口 悦弘（太秦）

大阪府知事賞【ねぎ】 中村 浩彦（美井）

寝屋川市議会議長賞【玄米（にこまる）】 奥川 広司（太秦）

寝屋川市農業委員会会長賞【金時にんじん】 家原 傳三（寝屋）

九個荘農業協同組合組合長賞【だいこん】 滝本 拓馬（上神田）

北河内農業協同組合組合長賞【はくさい】 辻本 通（寝屋）

大阪府農業共済組合組合長賞【小かぶ】 山口 寛司（太秦）

寝屋川市農業研究クラブ会長賞【きゃべつ】 上田 稔英（太秦）

北河内地区農業委員会連合会会長賞【さつまいも】 中村 充（仁和寺）

寝屋川市農政推進協議会会長賞【玄米（ヒノヒカリ）】 辻本 博文（中神田）

努力賞【小松菜】 大西 昭雄（黒原）

努力賞【きゃべつ】 濱 一博（寝屋）

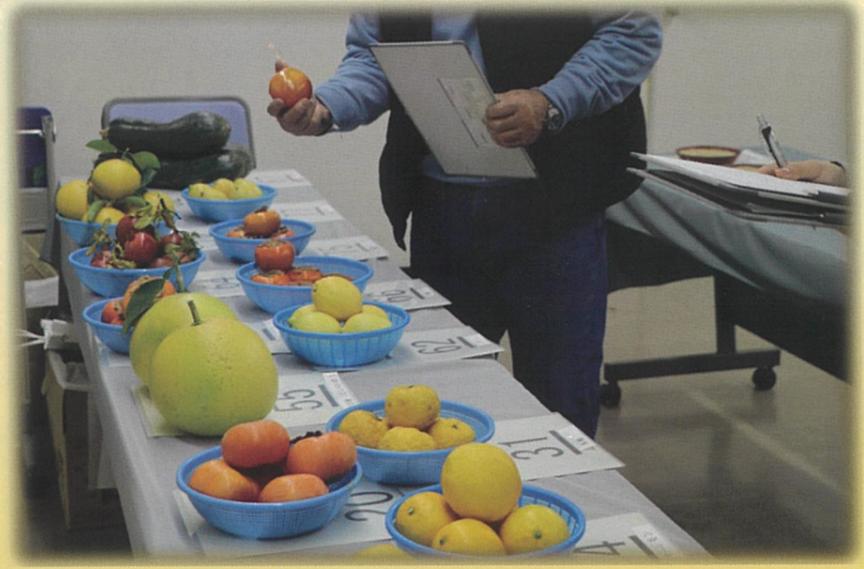
努力賞【にんじん】 南畑 長彦（仁和寺）

どれも立派で色鮮やか！
皆で美味しくいただきます！

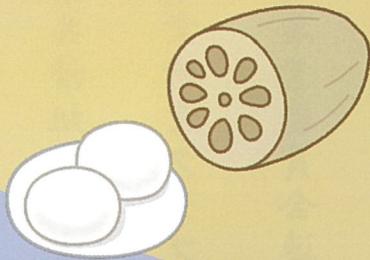
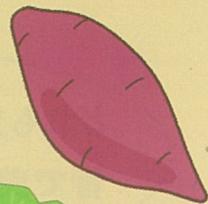
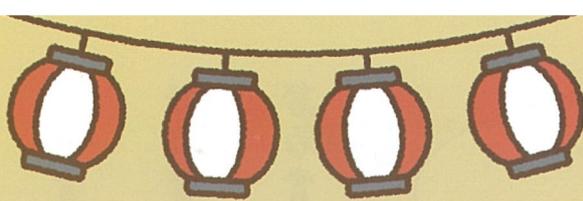


寝屋川市長賞

ヒノヒカリ



第43回寝屋川市 農業まつり



販売開始！



第43回寝屋川市農業まつりが、
11月30日（日）に寝屋川市駅前大通り
さわやかロードで開催されました！
地元農産物に加え、米粉パンや餅の販売、
キャラクターショー&握手会も開催
され、老若男女問わず約 5,800 人の方に
来場いただきました！



農地パトロール



農業委員会では、令和7年9月に市内農地を対象とした、遊休農地の発生防止・解消、違反転用発生防止・早期発見を目的とした農地パトロールを実施しました。

特に遊休農地については、草刈り等の保全管理だけでなく、耕作を再開するよう指導しています。

市内を旧村単位の5ブロックに区分し、その区域内の農業委員を中心に編成し、パトロールしました。

農地パトロールで対象となった農地については、所有者等に対して聴取及び対象農地の利用意向調査を行いました。

その際、「自身が高齢で耕作できない」「農地を相続したけど、仕事をしていて耕作できない。」等、耕作を再開することが難しい場合は、農地マッチング事業の活用等をご案内しています。

生産緑地制度について

「生産緑地」追加指定を行っています。

【主な要件】

現況が農地であること。

一団300㎡以上の区域であること。…「同一の街区」または「隣接する街区」に存在する複数の農地で合計面積が300㎡以上となるもの（一団の農地を構成する個々の農地の下限面積は100㎡）

指定の要件を満たし、かつ現地調査などの結果、生産緑地法に基づく指定可能な農地について、土地所有者の申出に基づき、追加指定を行っています。

指定を受けること？

生産緑地として税制特例措置

相続税等…納税猶予の適用

固定資産税等…農地課税

農地等として管理

主たる従事者が死亡等した場合等は、買取申出が可能

指定には要件があるため、事前にご相談ください。

賃借料情報

農地法第52条の規定に基づき、寝屋川市内の農地の1筆10aあたりの賃借料を集計しましたので、情報提供します。

なお、この「賃借料情報」は、実勢の集計値であり、拘束力はありませんので、実際の契約の際には、貸し手と借り手の両者でよく協議したうえで、締結してください。

平均額：23,961円

最高額：36,079円

最低額：8,921円

(対象：27筆)

【問い合わせ先】

都市一課（総合戦略・産業立地） ☎072-813-1204

農業委員会事務局 ☎072-825-2746



元気 ファーマー

VOL. 23



田伏 崇宏 さん

農業を始めるきっかけは？

物心がついた時から父の手伝いとして農業に関わっていました。

仕事を始めてから一度は農業を離れましたが、「いずれは家業を継がなければ」という思いはありました。

コロナ禍をきっかけに再び農作業をするようになり、土いじりによる心身のリフレッシュや収穫時の達成感から、徐々に農業の魅力に引き込まれていきました。

兼業農家として働きながら農業に取り組みれています。現在のお仕事との関係は？

本業は整骨院で働いています。

身体の外側から健康に作用するのは整骨院、身体の内側から健康に作用するのは野菜等の食物、すなわち農業が支えていると考えています。

健康寿命を伸ばすという点で、農業は自分の仕事と深くかかわっています。

どのような作物を栽培されていますか？

米が中心で、その他大根、キャベツ、ブロッコリー、玉ねぎ、にんじん、きゅうりなど、季節に応じてさまざまな作物を栽培しています。

兼業農家として工夫していることは？

毎日少しずつでも作業を行い、特に土日に多く時間を確保するようにしています。限られた時間を有効に使うため、農機具を活用し、効率的な農作業を心がけています。

整骨院で働く様子



農作業の中で一番好きな瞬間は？

トラクターに乗って作業をする時間です。エンジン音を聞きながら田畑を眺めることで、心身ともにリフレッシュできます。

農業のやりがいとは？

おいしい作物ができ、それを食べた人に喜んでもらえた時に大きなやりがいを感じます。

今後の目標は？

収穫した作物は現在知人を通じて飲食店や施設などに販売していますが、今後はこうした繋がりを大切にしながら少しずつ販売ルートを広げていきたいと考えています。

そのためにも、現在9反ほどの耕作面積ですが、将来的には田んぼを中心に拡大していきたいです。

【発行】

寝屋川市農業委員会事務局

寝屋川市本町15番1号

072・825・2746